

# みんなのギャラリー

市民の皆さんの投稿コーナーです。誌面の都合で掲載できないことがあります。締め切りは前月10日です。

## 問い合わせ

福津市中央公民館  
☎43・2100  
FAX43・2868

## 地域婦人会だより

北方領土返還運動に毎年参加しています！

2月7日は北方領土返還の日です。この日は「日魯通好条約」が結ばれた歴史的な意義を持った日に定められました。昭和20年の終戦まで、17,300人の日本人が豊かな自然の中で漁業を中心に活気あふれる日々を送っていました。しかし、終戦直後、島民は島を追われ、現在では一人も住んでいません。

今、みんなに知ってほしいから、今から一緒に考えようと婦人会はいろいろな行事に参加しています。1月13日博多駅前広場で「知っている人が一人でも増えることが、日本のチカラに」なりますと、寒い中、イベントが開かれ、また、1月30日は岩田屋前の通りで、2時間ばかりですが、返還促進街頭キャンペーンでティッシュを配りました。

全国各地婦人会は、北方領土返還運動の一環として、北方領土で採れた、歯舞早煮昆布を取り扱っています。福津市でも、会員の皆さんに好評で、毎年心待ちにしています。

## カンボジア地雷撤去のために書き損じハガキを集めています！

カンボジアには、未だに約600万個もの地雷が埋まっており、一般市民が手足を奪われる被害が続いています。ハガキ3枚で1㎡の地雷を撤去できます。

「書き損じはがき(未使用)」「未使用の手」「未使用テレホンカード(穴が空いた物は不可)」などボランティア・ハウスで回収しています。市民の皆さんのご協力をお願いします。

問い合わせ 井手和子 ☎42・2524

## 【海】

### 俳句【太郎丸俳句会】

言い寄られ餅巾着のおでんかな 木下 正治  
竜の玉記憶の中で光りけり 塩毛 信子  
着ぶくれる事がおそろしわが身かな 吉田 照子  
初箒心の塵も掃きてをり 畑迫みさを  
灯明や井戸に感謝の大晦日 三上 貞子  
世の中の全てを消して雪景色 竜口 雅博  
万物の命宿して川涸るる 高見 英夫  
五十二万石の石垣寒忍 松崎 佐  
遅刻の子今日も小走り冬木の芽 石田フサ子  
人も又じつと我慢や寒の内 千々和洋子  
風神の機嫌良き日の風あがる 松下 桂子  
生まれ替わりても人間日向ほこ 田中二史子  
干し鮫の寄り眼なるまで干されけり 廣渡 久和  
九十の変わらぬ父の年賀状 廣渡 絹代  
大寒の水であふるる手水鉢 薄 多佳子

### 【津屋崎俳句会】

元朝や日の丸揚がる白い家 岡部ヤエ子  
一湾の松の林の淑気かな 凡 天  
穏やかに家族二人の雑煮焼 前田フヂエ  
年明けや四代揃って祝い膳 田中 照子  
大注連縄作りし氏子の声太し 小林 淑子  
愚痴こぼす誰かに似てる寒鴉 原田 令子  
小雪舞ふ合格祈願の絵馬を書く 光安 保子  
この街の川一と筋の寒さかな 鈴木あつ子  
春なのに赤児の欠伸宙つかむ 松尾 忠義  
鼻の鳴きて節分極まれり 光安 親夫  
未練とは悟りなきこと寒椿 室元松岳興  
初寫眞凜々し賀状と対面す 熊本 栄美  
山眠ること九十五才の友は逝く 熊本 隼人

### 【玄鳥俳句会】

恋の猫畏にはまりて苦戦する 小松富佐子  
雪載せし車の渋滞高速道 小野むつ子  
豆撒きや年の数にて満腹す 幣 ふじの  
犬小屋も白菜並べ干されおり つるみつお

### 【川柳「虹の会」】

逢える日のでてる坊主胸に吊る 東 浩子  
ポチ袋開けて数えて頼ゆるむ 空谷 弘道  
キツネとタヌキ絵本出した夢がある 安井 秀子  
百までも生きると孫にから威張り 松井 貞子  
一冊を歩き尽くした主人公 水谷そう美  
キレイだなくもがなぞっているゆうひ 四歳 藤本こころ  
手造りの義理チョコ勘ちがいを生む 久保山裕昭  
無作為を疑う電話アンケート 藤岡 元気  
たわむれるメジロが二匹寒椿 林田恵津子  
幸せって何タンポポにきいてみる 長井すみ子

## 短歌【わたつみ短歌会詠草】

濡れ落葉に足もとばかりが気になって 高まる瀬音も聞こえてをらず 山形 四郎  
「なごり雪」イルカの歌を聞きながら 締め切り近い短歌に四苦八苦 岩切賀津子  
ぽっかりとあなたの席は空くならむ わたつみ歌会に初春はきびしく 島崎 渚  
廃屋に櫺の若木の紅葉す 枯れ色の庭にくれなる浮き立つ 小林 陽子  
はまぼうの梢に残る一枚が 風に堪えつゝ夕日に紅し 北富れい子  
笑った顔泣いた顔さえいやされる やんちゃ坊主の孫の写真に 野部フクヨ  
合同歌集の為の三十六首を選び出し やつと正月の準備となりぬ 芙蓉 静子

## 【一般投稿】短歌

一年の四つの季節を乗り切れば また縮緬のしわが深まる 富田 浮風  
祖よりの田と八十路の弟必至にて 働き居るも農つぐ子はなく 浜崎 敏江  
帰りゆく孫といつものハイタッチ 温もり残るその手をふりぬ 銭花 治代  
深夜便脳活性化なるかもね 目覚めれば聞く昔の歌を 阿部 英子  
年あけて祝い目度の一節は いつにもまして心ゆたかに 平川 和子  
雑草にふと目を落とせば若芽もゆ 北風吹くも春の陽ざしを 宙 燃  
頼まれて弾んで家を出たけれど 用が浮かばず散歩ですまし 徳永タミ子

## 【一般投稿】俳句

池の鳥泳ぎもせず鳴きもせず 水に浮いて楽しげに 的場 百世  
双眼鏡に見たる鼻の青き煌き 夫と讀へし冬の思ひ出 山本 夏枝  
眼の検査すみて事無し喜びに和して 冬晴れの空の碧さよ 坂口 怜子  
六カ国流れ流れて黒海に注る ドナウと共に旅してみたし 年金を静かに吐き出すエーティーエム(ATM) これで生きよと囁く如くに 方木 修一  
木の芽起こしにはまだ早やけれど 夜をこめてやさしき雨の音する 梅林の蕾ようやくふくらみで 光の春を待ちにけり 野間 精一  
徳永タミ子

## 【一般投稿】俳句・川柳

落のとう寒さきびしき雪の中 そつと顔出す五つも六つも 山崎あつ子  
竹林に崩れし声の初音かな 徳永タミ子  
寒椿ぼろりと落ちて冬も去る 高齢者少し止つて歩くこと 中島 久次  
多忙という生き甲斐がある男靴 骨密度ぐんぐん減つて加齢とは 中原 恵子  
牡丹雪影絵の雀口をあく 寺嶋 幸子  
もの云はぬままに冬の日黄昏るる なやみごと人に相談占い師 菅田 隆一  
お正月待ち人來たる嬉しさよ また来るね帰った後の寂しさよ 中村アサコ

## 囲碁・将棋大会 結果

### 市実年囲碁会 1月例会

今回は、3月5日(第1火曜日)、3月19日(第3火曜日)午前10時受付締切により、中央公民館和室で開催します。

	1位	2位	3位
1	猪俣征雄	岩谷 巖	今泉武志
2	工藤英一	佐藤 弘	泉 巖
3	井本雅文	笥 芳武	田中英則
4	中嶋 孚	山口忠男	石 正樹
5	宮川義信	三宅三郎	東 輝雄
6	堺屋光男	石井隆夫	折目 實
7	中村 清	阿部 学	高木正信
8	灘辺英雄	鶴留 昭	萩 忠志
9	宗平 正	花田 章	泉規美子
10	武田隆幸	塚崎国茂	荒巻 涉
11	内田義徳	堺 高之	立和田實
12	大塚俊一	竹石和徳	立花基喜

連 東 輝雄 ☎43・1626

### 福津市将棋同好会 1月例会

	1位	2位	3位
A	北原靖三	春日久行	滝口純一
B	末光英一	佐藤幸四郎	工藤幸夫
C	赤星文雄	渡辺俊男	秋山元治
D	吉村友行	井上安高	出水平八郎
E	高田治夫	安藤正次	仲上徹志
F	田中幸村	仲村輝美	山口和夫

連 吉村 友行 ☎43・1308

### 福津市囲碁会 1月例会

今回は、3月10日(日)午前10時00分受付締切により、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位	3位
1	今丸 溟⑤	執行清春④	菊地 猛⑥
2	猪俣征雄④	大津勝義④	千綿 勝④
3	三原敏男④	荻野 力④	田中英則④
4	玖島昭二郎④	佐藤 弘④	太田隆晴④
5	花田和彦③	佐藤辰夫③	小田邦彦③
6	宮川義信③	宮原竹夫③	田中俊勝③
7	鶴留 昭③	満生忠雄③	堺谷光男③
8	森北新吉③	永島和美③	肥高 勲③
9	堺 高之②	大塚俊一②	柳田正尚②
10	西田晴二②	坂井 衛③	城野正雄①

連 井本雅文 ☎42・0566 三原敏男 ☎42・3916  
①は二段、②は2級

### 津屋崎囲碁同好会 1月例会

今回は、3月24日(日)午前10時から市文化会館で開催します。

	1位	2位	3位
A	菊地 猛①	執行清春⑥	今丸 溟⑥
B	井本雅文④	菅原勝弘⑤	石松良治⑤
C	宮川義信③	佐藤辰夫③	河野正廣③
D	川島忠孝③	西住弘久②	中村 清③
E	内田義徳②	灘辺英雄②	今村善司②
F	春藤哲夫②	濱田 航②	城野正雄①

連 永島 和美 ☎52・5610 ①は二段、②は2級